

【演習1】

一次アセスメント票

氏名	作成日
	R.5.9.12

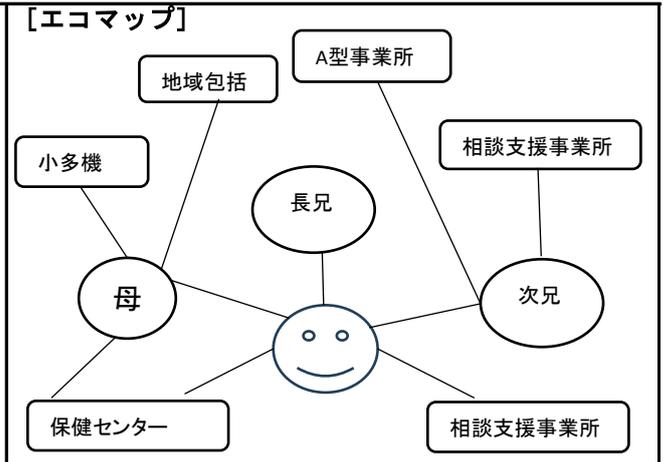
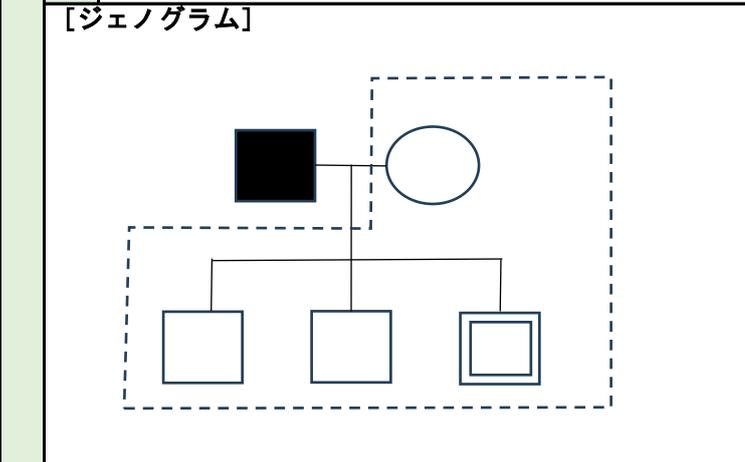
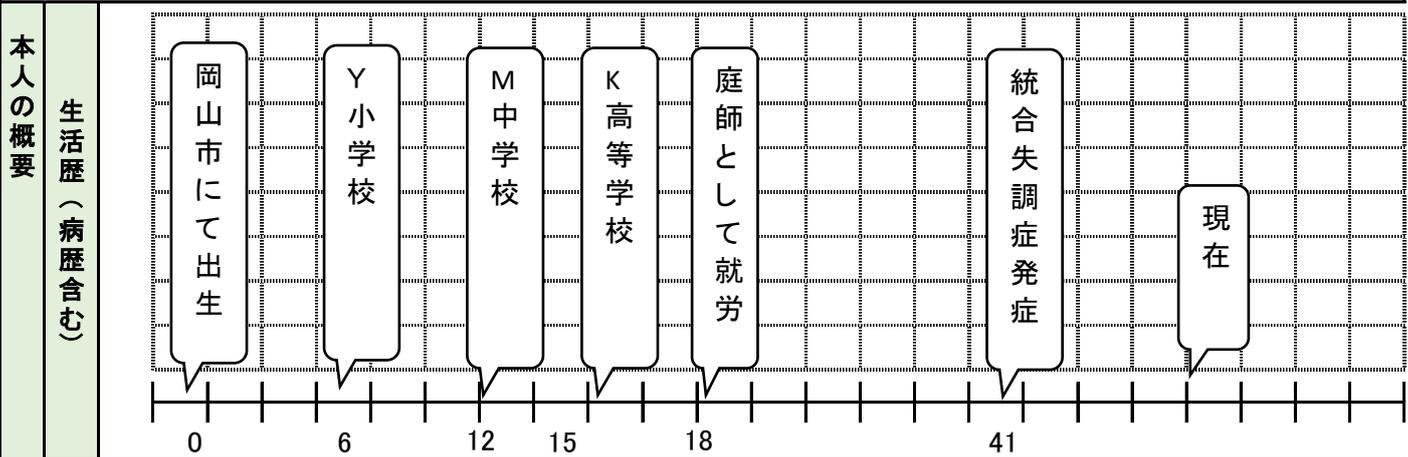
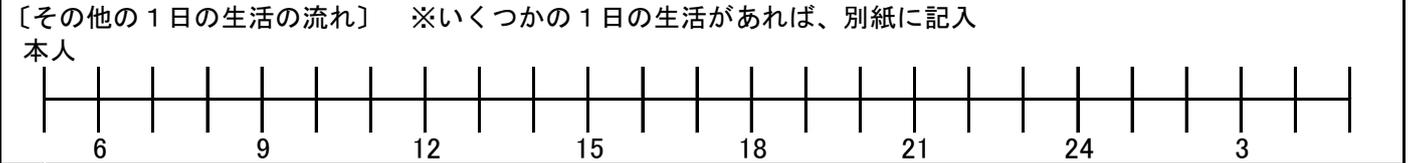
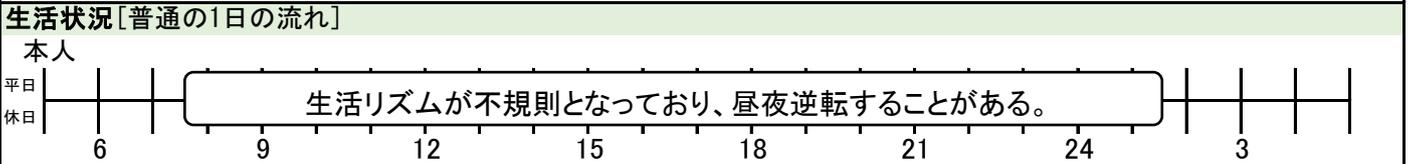
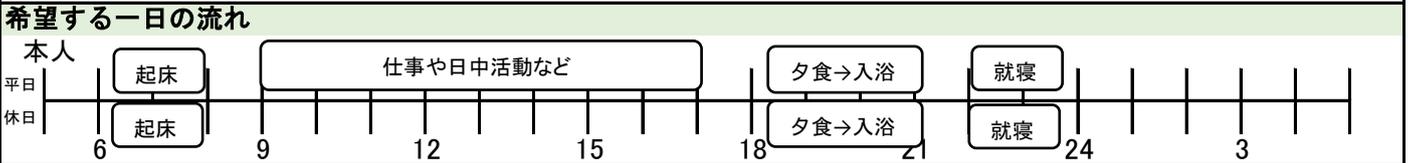
ふりがな		性別		住所	岡山市
氏名	T・F	男			
生年月日		56歳	連絡先		

本人の要望・希望する暮らし、困っていること・解決したいこと

- ・今の家で生活を続けたい
- ・調子が良くないので、できれば病院には通いたいと思っている。
- ・今は外に出れないが、お金もなくて困るのでいずれはまた庭師の仕事がしたい。

家族の要望・希望する暮らし、困っていること・解決したいこと

- ・統合失調症で引きこもりの息子がいる、どうにかならないか(母)



利用者の状況（行の高さは適宜調整してかまわない。）

項目	状況・意思			支援者の気づき	
	現状	本人の希望	本人の選好	記入者	記入者以外 (専門的アセスメントを含む)

1 生活基盤・日常生活に関する領域

住環境	持ち家、2階建ての一軒家	住み慣れた家で生活したい	環境が変わることには不安がある。	・自宅から徒歩5分圏内にスーパーや郵便局がある。 ・福祉サービス提供事業所は少ない地域。	
経済環境	・母親の年金 ・兄達の給与 ・本人の貯蓄	・働いて収入を得たい。	庭師としてまた働いて収入を得たい。	・金銭管理は母親であるが、高齢の為難しくなっている。 ・本人、収入がないことへの不安を感じている。	

2 社会参加に関する領域（教育、就労を含む）

趣味・旅行・レクリエーション	・最近ではテレビを見て過ごすことが多い。ドラマはよくわからないけど、ワイドショーはよく見る。 ・スポーツを見るのが好き ・タブレットでゲームをする。	・体調が良くなれば外出したい。	・就労していた時期には出掛けることが多かった。 ・スポーツは野球観戦が好き。	・以前は職場の同僚とボウリングに行くなどしていた。	
当事者団体の活動					
自治会への参加					
その他各種社会的活動					
就労	・現在は就労していない。 ・学生時代は新聞配達や肉屋でアルバイトをしていた。高校を卒業後は庭師として働いていた。当時は、1件の訪問で1万円もらっていた。	・いつかは庭師としてまた働きたい。	・当時使用していた道具や、作業着を大事にしている。 ・庭師の仕事は楽しかった。		

3 コミュニケーションや意思決定、社会生活技能に関する領域

意思表示	会話でのやり取りができる。		お喋りが嫌いな訳ではない。	言葉数は少なく、発語はやや不明瞭な時がある。	
意思決定	周りに迷惑を掛けるのではないかと不安から、気持ちをうまく伝えられないことがある。	自分の気持ちや困っていることは誰かに分かかってほしい。	喋りやすい人なら伝えることができる。	自分が話したことや伝えたことについて、気になることがあれば後に教えてくれる。	
他者からの意思伝達の理解	「分かった」との返答はあるが、実際には伝わっていないことがある。			分かりやすく、簡単に説明する等の配慮が必要。	
コミュニケーションツールの使用 (電話、FAX、パソコン、タブレット、インターネット)	自宅の家電を使用する。	・以前は携帯電話を持っていたのでまた持ちたい。	以前はスマホを所持してゲーム等も楽しんでいた。	・やり取りをするのは、家族や稀に元職場の人とやり取りをしている。	
対人関係	・稀に元職場の人とやり取りはあるが、それ以外は家族とのやり取りのみとなっている。 ・周りにどう思われているか、迷惑を掛けるのではないかと不安を感じることもある。	周りに迷惑をかけたくない			

屋外移動やその手段(長距離、遠距離)	・運転免許所持。 ・軽トラを所持している。	・運転して、出掛けたい。	・軽トラは自分の収入で購入したんで、今後も所持しておきたい。		・病状や現在の状況を考えると、運転は控えた方が良い(医療機関)
金銭管理	・世帯全体の金銭管理は母親が行なっている。 ・銀行でATMを使用することができるが、外出がままならない為長兄に依頼することがある。	・自分のお金は自分で管理をしたいけど、出掛けられなくて困っている。		・世帯の支出入が把握しづらい印象。	
危機管理	特に大きなトラブルはない			判断能力は十分ではないと思われる。	

4 日常生活に関する領域

身のこ	ADLは自立している。			清潔保持に関してはあまり意識がない印象。	
調理	母親が行なえる時には行なっている。	簡単な事はできるけど、しんどい時には行えない。	母親が実施する際には時々手伝うことがある。	簡単なことは母に変わって行う時がある。	
食事	母親が調理した物、購入してきた物を食べている。	母親が不在時の食事に困っている。きちんと食事を摂りたい。	母親は味付けの濃い物を準備することが多いが、本人はあっさりした物が好き。	母親不在時、兄達は自分たちの食事はそれぞれ準備するが、本人は家にある物で済ませている。	
入浴	あまり実施はできていない様子。		入浴が嫌いな訳ではないが、めんどくさくなる。	促しや見守りがあれば実施可能と思われる。	
清掃・整理整頓	母親が行なっていたが、最近あまり行っていない。	ゴミ出しや分別のことが分からない。	自分の居室に人が入るのは嫌がる。	・自宅内は全体的に掃除ができていない印象で、物も多い。	以前、ごみの分別のことで近隣住民と揉めたことがある。(保健師)
洗濯	母親が行なうが、時々本人も行うことがある。	調子がよければ自分でできるが、できない時は困っている。	調子が良ければ自分で行う。	兄達があまり家事を行なわない為、母不在時には本人の負担が増えている。	
書類整理・事務手続き	母親にて行なっていたが、現在は兄が代行する等している。	必要な手続きはきちんと行いたい。		不安から、過去の書類等が捨てられずに溜まっている。	
買い物	母親、兄にて実施。	調子が良ければ自分で行って、食べたい物など購入したい。	近所のスーパーではよくパンを購入している。	・支払いや商品の選択は問題なく行える。	

5 健康に関する領域

体力				外に出ることが少ないこともあり、夏場に体調を崩しやすい。	
健康状態	サルコイドーシスは今のところは症状は特にならない。			自身では体調の不調に気付きにくい。	特に治療はなく、1年に1回程度の受診で経過観察が良い(医療機関)
医療機関利用状況	定期受診ができていない。服薬も行っていない。	きちんと受診したい。		本人の精神科受診に関して、家族は困り感を感じながらもあまり協力的ではない。	
医療費・健康保険	・国民健康保険 ・自立支援医療			本人が支払いを行なっている。	
障害	統合失調症			・障害者手帳の所持なし。 ・障害支援区分3(自立支援医療にてサービス申請)	

6 心身の状態に関する領域

配慮が必要な行動上の障害					
--------------	--	--	--	--	--

配慮が必要な精神・神経症状	<ul style="list-style-type: none"> 不安定になると夜眠れなくなる。少し前に体調が悪くなった時は食事が摂れなくなる。 不安が強くなり、2階から降りることができなくなる。 母が不在時に不安定となりやすい。 	不安なく過ごしたい。		<ul style="list-style-type: none"> H31年3月、「人を殺してしまおう…」との発言から、病院を受診そのまま入院となるが同年6月、退院の目途は立っていなかったが金銭面のこと等もあり病院からの一時外出中に勝手に退院してしまう。 	
---------------	--	------------	--	---	--

7 家族支援に関する領域 (適宜加除する)

母	<ul style="list-style-type: none"> 要介護3 小規模多機能利用しているが、金銭面や母の意向から利用中止となることが多い。 頻繁に入退院を繰り返している。 	母には元気でいてほしい。	本人は母親のことを一番心配しており、	母は、他の人の家の出入りを嫌がる様子がある。	
長兄	<ul style="list-style-type: none"> 総社市にて就労中 			手帳の所持はないものの、理解力は乏しい印象。	
次兄	<ul style="list-style-type: none"> 療育手帳B所持 就労継続支援A型利用。 				

対応者所見のまとめ

- 本人は、母を始め他の家族の心配もあり、現在の自宅での生活を希望している。また、体調が良くなればまた庭師として働き収入を得たいとのことで、その為にきちんと受診を行ないたいと思われる。
- 他家族も要介護者であったり障害を抱えている等生活基盤が弱い為、一家全体の課題(金銭的なことや細かな手続き、母が担っている家事等)が解決されず、本人も家族の動きに影響を受けてしまう。
- 家族からのサポートが十分に得られず、世帯全体に対し支援が必要な状況にあり、関係機関との連携を密にしながら世帯への支援を行なっていく必要がある。また、支援導入に関してはご本人の意向を丁寧に確認していきながら、不安なく導入に繋げていく必要がある。